

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 5 月 1 日作成 第 1.0 版

研究課題名	重症系病床入室患者における on-line HDF 実施時の循環動態変化の実態と関連因子の探索
研究の対象	2017 年 8 月から 2026 年 4 月の間に横浜市立大学附属病院の重症系病床に入室し、オンライン血液ろ過透析（on-line HDF）を 1 度以上実施された患者さんのうち、重症系病床入室時の年齢が、20 歳以上の患者さんを対象とします。
研究の目的	on-line HDF は集中治療領域では敗血症で生じる血中の過剰な炎症物質（いわゆるサイトカイン等）を除去する事や、肝不全に伴い本来であれば肝臓で解毒さるはずの物質（アンモニア等）の除去や、腎不全に伴う尿毒症（腎臓で排泄されるはずの不要な物質が、腎機能が悪化することで血液中に蓄積し様々な症状を引き起こす病態）の治療として実施される血液浄化療法の一つです。血液浄化療法は治療開始時に血圧変動が生じると言われていますが、維持透析患者さんなどでは on-line HDF はその変動が比較的小さいと報告されています。しかし、集中治療部などに入室するような重症患者さんでのデータは不足しています。重症患者さんでも安全に on-line HDF が導入することがわかれば、重症肝不全や敗血症などの治療において、より広く行われ、救命できる患者さんが増加する可能性があり、今後の医療に役立てることを目的として行います。
研究の方法	診療録から情報を収集して、オンライン HDF 開始後 30 分以内の低血圧の発生頻度、及びその発生に関連する因子の探索をするために統計学的な解析を実施します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 5 月 21 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2030 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2026 年 5 月 21 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報 の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、重症度スコア、病名 ・バイタルサイン：血圧・心拍数（on-line HDF 開始前後それぞれ 30 分）、意識レベル ・水分バランス ・血液検査：血液学的検査（白血球数等）、生化学的検査（アルブミン、ビリルビン、クレアチニン等）（それぞれ透析前後） ・透析実施状況：透析の設定条件に関する情報（処方量、ヘモフィルターの種類、最後まで実施できたかどうか等） ・血圧低下に対する介入方法 昇圧薬の使用、点滴速度の調整など ・併存治療法：人工呼吸器の使用、鎮静薬の使用、降圧薬の使用状況など ・転帰：入院期間、集中治療室滞在期間、人工呼吸器使用期間、退院先等

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管しますが、個人が特定できないよう加工した情報については、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供する可能性があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありません。
試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属病院 集中治療部 横瀬 真志
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究で効果を検討する透析関連の製品や薬剤を販売する会社と本研究の研究者の間に、開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 集中治療部 （研究責任者）横瀬 真志
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 集中治療部 （研究責任者・問い合わせ担当者）横瀬 真志 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2931	